



としょかんひろば

本と出会い、人と出会い、仲間が生まれる図書館 2023年1月 第260号

Books are for all 東近江市立永源寺・愛東・湖東図書館

図書館カレンダー

はお休み

(第4金曜日は原則整理休館日)

永源寺・愛東

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

湖東

1月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28				

** 1月の映画会 **

<永源寺図書館>

21日(土) 14:00~15:45

「やがて…春」(邦画)

<湖東図書館>

14日(土) 14:00~15:55

「ティファニーで朝食を」(洋画/字幕)

各館の開館時間・連絡先

永源寺図書館 開館：10時~18時
tel:0748-27-8050 IP:050-5801-8050
fax:0748-27-8090

愛東図書館 開館：9時~17時
tel:0749-46-2266 IP:050-5801-2266

湖東図書館 開館：10時~18時
(木曜日のみ20時まで)

tel:0749-45-2300 IP:050-5801-2300
fax:0749-45-3343

図書館ホームページ→



** ごぞんじですか **

インターネットで、図書館の資料を検索したり
本や雑誌のバックナンバーを予約することができます。
右のQRコードから、図書館ホームページにアクセス
してみてください。

※予約には図書館で発行するパスワードが必要です

あたらしくはいった本（永源寺・湖東・愛東図書館に入った主なものを紹介します）

くらし・健康

今すぐ旅に出たくなる！地球の歩き方のことばと絶景100	地球の歩き方編集室／編集	地球の歩き方
乙女の東京案内	甲斐 みのり／著	左右社
アートなおでかけ関西版		京阪神エルマガジン社
極地探検で立証される人体の限界	ヴァネッサ・ヘギー／著	ニュートンプレス
「よくむせる」「せき込む」人のお助けBOOK	大谷 義夫／著	主婦の友社
どうする？家族のメンタル不調	井上 智介／著	集英社

『一生使える！ 味つけ大事典』 川上文代／著 池田書店

毎日のお料理をしていると、味が決まらないときや、いつもとちがう味にしてみたいと思ったことはありませんか？ この本はそんな時に役に立ちます。例えば、魚のムニエルを焦がしバターソースと合わせて本格洋食へ。牛しゃぶや豚しゃぶに香味ソースを添えて中華風メニューに。肉じゃがを味噌風味やカレー風味で。たれやソースを変えたり、味のベースを工夫すれば、いつものお料理にバリエーションを増やすことができます。和・洋・中・エスニックの基本調味料やだしのこと、味つけ前の調理のコツや味が決まらない時のテクニックなどもわかりやすく解説しており、ちょっとしたコツでおいしさがグンと変わるかもしれません。



リノベーションのアイデア図鑑		エクスナレッジ
私らしい暮らしとお金の整え方	柳沢 小実／著	主婦の友社
ぽっちゃりさんいろいろな気にせず着たい服	月居 良子／著	文化学園文化出版局
棒針で編むアラン模様の帽子・マフラー・スヌード		アップルミンツ
村上祥子80歳私がいつも食べている季節の保存食	村上 祥子／著	毎日が発見
10品を繰り返し作りましょう	ウー ウェン／著	大和書房
ええかげん論	土井 善晴／著	ミシマ社
トースターで作れる！おうちで簡単本格パン	松尾 美香／著	秀和システム
「ついで掃除」できれいが続く	井上 めぐみ／著	婦人之友社
365日かわいい手帳・ノートのあしらいアイデアBOOK	岡本 愛以／著	翔泳社

社会・教育・福祉

大人気YouTuber方式！脱・マウスの神速パソコン時短術	いなわくTV／監修	宝島社
親は選べないが人生は選べる	高橋 和巳／著	筑摩書房
世界の宗教大図鑑	ジョン・ボウカー／著	河出書房新社
家康はなぜ乱世の覇者となれたのか	安部 龍太郎／著	NHK出版
不安なモンロー、捨てられないウォーホル	クラウディア・カルブ／著	日経ナショナルジオグラフィック

『道草を食いながら 出会った人びと、食文化』 石毛直道／著 岩波書店

文化人類学の研究のため、日本全国はもちろん、世界各地を旅してきた石毛さん。フィールドワークでは、その土地ならではの食文化に触れ、めずらしく、そして、時に奇妙な食べ物とも出会ってこられました。それらを、旺盛な好奇心と鉄の胃袋をもって味わってきた著者の、興味深くユーモアあふれるエッセイです。ことばが通じず、あいさつのしかたもわからない先住民族の人々とは、食べ物交換によって緊迫した空気がやわらぎ、友好関係が築けたのだとか。文化や習わし、そして、出会った人々との思い出など、随所で「食」の奥深さが感じられます。



美智子さま素敵なお愛用品88の物語	小田部 雄次／監修	宝島社
壊れゆく世界の標	ノーム・チョムスキー／著	NHK出版

迫りくる核リスク	吉田 文彦／著	岩波書店
はてなの国際法	岩本 誠吾／著	晃洋書房
日本に住んでる世界のひと	金井 真紀／文・絵	大和書房
沼にはまる人々	沢木 文／著	ポプラ社
制度や就労支援のことがわかる！若年性認知症の人や家族への支援のきほん	沖田 裕子／著	中央法規出版
ルポ虐待サバイバー	植原 亮太／著	集英社
進路格差	朝比奈 なを／著	朝日新聞出版

自然・ビジネス・産業

となりのアルゴリズム	篠田 裕之／著	光文社
ウォンバットのうんちはなぜ、四角いのか？	高野 光太郎／著	晶文社

『琵琶湖の森の40万年史 花粉が語るものがたり』 林竜馬／著 サンライズ出版

琵琶湖の底に長い間たくわえられてきた泥の中には、たくさんの花粉が化石になって眠っています。43万年分の泥を採取して、その中の花粉化石を調べていくと、暖かい時代はカシ・ナラ・ブナなどの広葉樹が、寒い時代はモミ・ツガ・マツなどの針葉樹が優勢になっているのがよくわかるそうです。最近の1万年、直近の100年をさらにくわしく解析すると、森の変遷にヒトが適応してきたことや、ヒトがエネルギー源を転換することによって森の姿が変わっていくようすが見とれます。森と人間の相互関係を、小さな小さな花粉が証言しているかのようです。



いまだに全然意味がわかっていない個人事業主・フリーランスですが、インボイスって結局どうすればいいのか教えてください！

川崎 晴一郎／著 すばる舎

シン・製造業

寺嶋 高光／著 クロスメディア・パブリッシング

徹底カラー図解新世代の自動車のしくみ

野崎 博路／監修 マイナビ出版

「モーター、マジわからん」と思ったときに読む本

森本 雅之／著 オーム社

今日からはじめる農家の事業承継

伊東 悠太郎／著 家の光協会

だから集落営農が必要だ

糸賀 盛人／著 農山漁村文化協会

売れる！つながる！「すごい販促ツール」のつくり方

増澤 美沙緒／著 同文館出版

芸術・趣味

『切手デザイナーの仕事 日本郵便 切手・葉書室より』 間部香代／著 グラフィック社

「切手デザイナー」という職業をご存知でしょうか？ 日本で流通している全ての切手は、現在日本にいる男女8人の手によって作られています。彼らの仕事の奥にある姿を求め、作家である著者が丁寧に取材しました。個性もデザインスタイルもさまざまな彼らの手がける切手は、花や動物をはじめ、鉄道や城をモチーフにしたもの、ストーリーのあるものなど多種多様です。切手の制作開始から発行までにかかる期間は約9か月。図柄と余白のバランスや、消印と重ならない色合いまで考慮され完成します。著者が伝えたかったデザイナー達の魅力を、完成した切手とともに味わってください。



現代アートはすごい

布施 英利／著 ポプラ社

オズビック鳥

エドワード・ゴリー／著 河出書房新社

世界のサインデザインとうつくしい街並み

八島 紀明／著 三オブックス

梵字のきほん

橋本 秀範／監修 メイツユニバーサルコンテンツ

棟方志功作品集

棟方 志功／画 東京美術

高倉健沈黙の演技

野地 秩嘉／著 プレジデント社

アニメができるまで

大塚 隆史／著 飛鳥新社

スキーレベルアップバイブル正しい技術で完全走破！

佐々木 常念／監修 メイツユニバーサルコンテンツ

乗馬初心者さんのためのこんなときどうしたら？Q&A

シャムロック乗馬クラブ／著 つちや書店

ことば・文学・小説

関西人vs関東人ここまで違うことばの常識
作家たちの手紙
女を書けない文豪(オトコ)たち
オールアラウンドユー

博学こだわり倶楽部／編 河出書房新社
マイケル・バード／著 マール社
イザベラ・ディオニシオ／著 KADOKAWA
木下 龍也／著 ナナロク社

『ぼくはウーバーで捻挫し、山でシカと闘い、水俣で泣いた』

斎藤幸平／著 KADOKAWA

「学者は現場を知らない」。SNSなどで自分たち学者に向けられるそんな声に立ち向かうべく、経済・社会の研究者である著者が日本全国を駆け巡り、体当たりで日本の今を学んだ本。ウーバーイーツを体験しようと颯爽と自転車にまたがるも、転んで捻挫。脱プラ生活では、あまりの難易度の高さに個人の努力の限界を感じ、エコファッションを考えるため訪れた倉庫では、積み上げられた古着の量に圧倒されます。林業、電力、食など様々な現場で、時には壁にぶち当たりながらも、学ぶことを諦めず思想し続ける姿勢には頭が下がります。



『凧として弓を引く 青雲篇』 弓道2年目、めざすは部活の復活。しかし次々と難題が
『白い闇の獣』 小6を誘拐したかどで逮捕されたのは、法に守られる「少年」たちだった
『熱風至る』1・2 明治維新の美化に疑問を抱き、新選組のなかに答えを求めた幻の作品
『この世の喜びよ』 思い出すことは、世界に出会い直すこと。さまざま家族の姿を描く
『本意に非ず』 明智光秀、伊達政宗……志とは裏腹の決意を迫られた男の無念と後悔
『家康を愛した女たち』 祖母、母、正室、側室、孫。「私」だけが知る真の家康を描く
『犬小屋アットホーム!』 曲者ばかりのホーム。その入居条件は「犬と暮らすこと」だけ
『黒石 新宿鮫12』 異形の殺人者と、地下ネットワークが秘匿してきた大量殺人を追う
『タクジョ! みんなのみち』 タクシー内で響き合う、一期一会の心。シリーズ第二弾
『家康と信康 父と子の絆』 我が子に切腹を命ぜざるをえなかった父、父を慕う息子
『変身の牛 新・大江戸定年組』 隠れ家で老後を楽しむはずが、相談が続々舞い込んで
『息をつめて』 都会の片隅で暮らす、秘密を抱えた女。その人生が破滅したのは――
『見果てぬ王道』 香港で写真館を営む庄吉が出会ったのは、若き革命家・孫文
『清浄島』 日本海最北の離島へ単身赴任した動物学者の使命は、エキノコックス症解明
『連鎖』 高速道路の車内で発見された社長の遺体。その死は複数の事件と絡んでいた
『花と舞と一人静』 日本一の白拍子・静。己の舞に悩む日々の中、運命の相手と出会う
『分岐駅まほろし』 満月の夜だけ現れる不思議な駅に、後悔を抱えた人々がたどりつく
『貸本屋おせん』 本を人に届けるため、女手一つで江戸じゅうを歩く貸本屋の奮闘
『虹の涯』 攘夷の使命に燃える水戸藩士――天狗党・藤田小四郎を描く歴史ミステリ
『江戸のかほり 藤原緋沙子傑作選』 人気時代小説作家の代表的シリーズからセレクト
『タングル』 日本を見限り、シンガポールへ。世界を変える光量子コンピューターをつくる
『ゆれる^{きざし}階』 母をめぐる旅の果てに、なにを見出すのか。異色の自伝的長編
『教誨^{きょうかい}』 幼女二人を殺害した女性死刑囚が最期に遺した言葉。その真意を求めて
『鎌倉残影』 北条義時、後鳥羽上皇、和田義盛、北条政子……野望と愛が交差する
『傑作! 文豪たちの「徳川家康」短編小説』 大御所たちがそれぞれの筆で描く家康
『お墓、どうしてます?』 父の急逝から一年、お墓を買うか迷っていたらコロナ禍が
『町中華の丸かじり』 町はおいしいものだらけ。「週刊朝日」人気連載、第45弾
『虚ろな革命家たち 連合赤軍森恒夫の足跡をたどって』 開高健ノンフィクション賞
『嘘は校舎のいたるところに』 娘の学校は嘘といじめの巣窟のような場所だった
『森の来訪者たち 北欧のコテージで見つけた生命の輝き』

碧野 圭／著 講談社
伊岡 瞬／著 文藝春秋
井上 ひさし／著 幻戯書房
井戸川 射子／著 講談社
上田 秀人／著 文藝春秋
植松 三十里／著 集英社
大山 淳子／著 U-NEXT
大沢 在昌／著 光文社
小野寺 史宜／著 実業之日本社
岳 真也／著 河出書房新社
風野 真知雄／著 KADOKAWA
桂 望実／著 光文社
川越 宗一／著 文藝春秋
河崎 秋子／著 双葉社
黒川 博行／著 中央公論新社
篠 綾子／著 集英社
清水 晴木／著 実業之日本社
高瀬 乃一／著 文藝春秋
戸田 義長／著 東京創元社
藤原 緋沙子／著 光文社
真山 仁／著 小学館
村松 友視／著 河出書房新社
柚月 裕子／著 小学館
朝井 まかて／(他)著 KADOKAWA
芥川 龍之介／(他)著 宝島社
北大路 公子／文 集英社
東海林 さだお／著 朝日新聞出版
佐賀 旭／著 集英社
ハリエット・タイス／著 早川書房
ニーナ・バートン／著 草思社

ほかの図書館で所蔵している本や貸出中の本には、予約ができます。くわしくはもよりの図書館へおたずねください。